

間もなくです！

第11回 そげいのひなまつり

◆日時：令和7年2月28日(金)～3月3日(月)
いずれの日も 9:00～15:00まで公開

◆会場：大東曾慶地区センター ◆入場無料
◆主催：手まりの会／共催：曾慶市民センター

今年で第11回目を迎える「そげいのひなまつり」が2月28日から3月3日にかけて曾慶地区センターを会場に開催されます。「そげいのひなまつり」は、規模は小さいながらも、手まりの会の皆さんが一針一針思いを込めて縫った吊るし雛や干支のぬいぐるみ等の作品は見応えがあり、地区内外からたくさんの方が鑑賞に訪れます。

そげいのひなまつり協賛地域づくり講演会

そげいハッピー寄席

～笑ってなまってコミュニケーション～

- 講師：東北弁落語家 六華亭遊花さん
- 日時：3月1日(土)14:00～15:30
- 入場無料・申し込み不要
- ◆ 主催：結いネットそげい ◆ 共催：曾慶市民センター・手まりの会・曾慶地区福祉活動推進協議会



◎文化祭でも大好評

**大判焼き屋
さん出店！**
かめちゃんキッチン
もよろしく



そげっぱ通信

●あなたと市民センターをつなぐ情報紙

2月

曾慶市民センター
曾慶字神蔭32-1
☎ 0191-75-2244
FAX 0191-34-6630
Email: info@yuinet-sogeji.com



中に入ると明るいロビーが出迎えます

全館LED照明に改修

～曾慶地区センター館内が明るくスッキリと～

このほど曾慶地区センターの照明器具が全てLEDに改修されました。平成6年の建築から31年経過した曾慶地区センターですが、蛍光灯だけでなく灯具も老朽化により暗かったり点灯していません。暗がりが目立って来ていました。利用者の皆さんにはご不便をおかけしていましたが、工事は2月5日までに終了し、全ての部屋の照明と玄関周りのすみずみまで明るく清々しい館内に生まれ変わりました。省エネと電気料金の低減も期待されます。



通路（廊下）もスッキリ



研修室も明るく



ホールもすみずみまで明るくなりました

交通安全協会曾慶分会では、1月31日に曾慶地区センター多目的ホールを会場に交通安全講習・体験会を開催しました。体験会には同分会役員や女性ドライバー部会員など約20名が参加。冒頭に摺沢駐在所の千葉所長がいさつの中で「曾慶地域が交通死亡事故ゼロ8千日を達成したのは意識の高さによるもの。このまま9千日、1万日を目指してほしい」と述べました。

続いての講習会では、千厩警察署の吉田交通係長が交通事故の現状や飲酒運転の検挙件数について説明。千厩署管内の交通事故数は令和5年は28件で令和6年は22件と減少傾向に対し、飲酒運転による検挙件数は令和5年6件(うち大東2件)、令和6年は17件(うち大東5件)と2

交通安全協会曾慶分会で体験教室

絶対ダメ! 飲酒運転!!



体験ゴーグル付け「まっすぐ歩けな〜い!」

倍以上に急増している現状を説明。また、道交法改正により自転車の酒気帯び運転や酒類の提供者にも自動車と同程度の罰則が適用されることになりました。講話の後で参加者は酒酔い体験ゴーグルを着用しての酒酔い体験と大画面でKYT(危険予測トレーニング)を体験しました。参加者は疑似体験を通じて、飲酒運転の危険性と危険予測の重要性を実感したようです。

最後に吉田係長は「地域で20年以上死亡事故がないというのはほとんど例がないと思う。警察の人数も力も限られているので、これからも地域一丸となって交通安全を進めてほしい」とエールを送りました。



大画面で危険予測トレーニングにハラハラ

版画カレンダーの引き取りを

曾慶地区センターのロビーに展示していた曾慶小学校の「版画カレンダー」ですが、館内の整理のために取り外しました。曾慶小学校で長年取り組んできた版画カレンダーは閉校した平成25年まで続けられ、当時の6年生児童の代表の作品が1枚ずつ地区センターに展示されていました。取り外したカレンダーは差し上げますので、ほしい方はどうぞ市民センターまでおいでください。カレンダーの制作年と当時6年生の児童名は下記のとおりです。

- ▶ (H14) 佐藤悠貴 / (H15) 熊谷咲 / (H16) 小野寺雄喜 / (H17) 佐藤真弓 / (H18) 佐藤加奈 / (H19) 足利祐介 / (H20) 鈴木健太 / (H21) 菊池つぐみ / (H22) 及川七海 / (H23) 菊池美雪 / (H24) 鈴木千佳 / (H25) 及川玲奈

《引き取り期限》

令和7年3月31日までに曾慶市民センターまでおいでください。



郷土芸能と料理楽しむ



30年以上前の曾慶代々神楽の映像などを鑑賞

2月1日、曾慶のお宝伝承プロジェクトの定例会と新年交流会が曾慶地区センターを会場に開催されました。交流会に先立ち藤原節郎さん宅で保管している神楽装束等を見学、その後地区センターに移動して交流会を行いました。

食生活改善推進員さんのご協力により、地域に伝わる伝承料理が提供されました。料理は「果報だんす(小豆・汁)、煮しめ、柿なます、漬物」の5品で、参加者はスクリーンに映し出される曾慶代々神楽や鶏舞などの懐かしい伝統芸能を鑑賞しながら、懐かしい料理に舌鼓を打ちました。

令和6年分

市民税・県民税申告相談の日程

◎市民税・県民税の申告相談が2月から始まっています。曾慶地区の日程は下記のとおりです。混雑を避けるため、できるだけ該当区の日時で申告してください。

月日	会場	該当区
3月4日(火)	大原市民センター	午後:2区
6日(木)	センター	午後:3区、13区
7日(金)		※受付時間 午前:1区、5区 午後:4区
10日(月)	午前/8:30	午前:6区、7区
13日(木)	~11:00	指定の日程で都合の
14日(金)	午後/12:45	つかない人(13日は午
17日(月)	~15:00	後のみ)

※ 6日と7日は18:30まで延長します。

大会の結果

《曾慶体協よりお知らせ》

◎2/4 バドミントン大会の結果

- 《Aコート》1位 岩淵勝仁(13区)
- 《Bコート》1位 足利正則(6区)
- 《Cコート》1位 佐藤海志(1区)

◎曾慶体協栄光賞

- 高校女子ソフトボール部
全国高等学校総合体育
大会 3位…^{あこ}畠山彩心
(花巻南3年)



《令和6年度グランドゴルフ同好会》

■後期GP大会結果 (R6.11.22実施)



- 1位 足利国美さん
- 2位 小山昭二さん
- 3位 藤原孝樹さん
- 4位 岩淵嘉代子さん
- 5位 岩淵甲治郎さん

■年間MVP：足利国美さん

■ホールインワン大賞：岩淵敏男さん

■特別賞

- おしどり賞：岩淵甲治郎・嘉代子さん
- ブービーメーカー賞：佐藤ツタ子さん

《3月の行事予定》

- 2月28(金)~3月3日(月) そげいのひなまつり
- 3月1日(土) そげいハッピー寄席
- 3月22日(土) 音楽喫茶「結」
- 3月24日(月) 行政区長会議

おたのせ

大東地域PR事業 ラッピングバスが完成しました!



市では令和6年度元気な地域づくり事業として、大東地域をPRするデザイン案を募集・選考の結果、「一関市・大東大原水かけ祭り」に決定しました。ラッピングバスは2月から研修等により運行します。

応募いただいた皆さま、ありがとうございました。これから市及び県内外に向けて大東地域を広く発信していきます。

◎お問い合わせ先：大東支所
地域振興課 総務管理係

☎72-4071(直通)



農機バンク



◎農業機械“など”ほしい人と
いらぬ人の情報交換コーナーです。手放す人にとっても買う人にとってもメリットが大きいことから地域内外から注目を集めています。

- ◆令和3年度に理事からの提案で開始しました。
- ◆いらなくなった農業機械等を手放してもいい人と欲しい人との橋渡しを事務局が窓口(台帳とパネル)に貼り出し、広報で周知しています。

《当面のルール》 ※変わる場合があります

- ◆価格は当事者同士で決めることとします。
- ◆動作確認が必要な場合は、買い取り希望者が確認者に対して1回につき500円を負担します。
- ◆整備が必要な場合は、買い取り希望者が部品等実費を負担することとします。

◎申し込み・問合せ：曾慶市民センター ☎75-2244

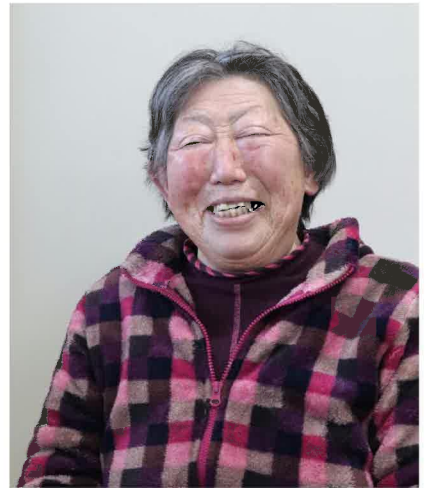
音楽喫茶「結」 MusicCafe Yui

次の開店は3月22日(土) 14:00~16:00です
◎春の曲特集です。後半はリクエスト・タイムです。
歌声喫茶になるかも?

※ ホール側の玄関からお入りください。

そげいびと

③1 足利 智枝さん(73) ~曾慶字留館~



手まりの会の設立メンバー
JA女性部支部長としても活躍

智枝さんは今回で11回目を迎える「そげいのひなまつり」の立ち上げと手まりの会の設立メンバー。最初のひなまつりの時、智枝さんは勤労奉仕で皇居に行っていたとか。「天皇陛下と皇后陛下の偉大さ・優しさに触れてもひなまつりのことが頭から離れなかった」と笑います。それだけ思い入れの強かったひなまつりですが、5年目あたりからはその年の干支で吊るしびなを制作したり、琴の生演奏とのコラボを行ったり、曾慶を飛び出して他の会場で展示したりと思いがいっぱい。「これまで続けてこられたことに感謝です」と語ります。

さまざまな場面で活躍されている智枝さんですが、平成21年からJA女性部の曾慶支部長を努め16年目になります。各種講習会の企画実施や大会への参加、曾慶では文化祭への花の

寄せ植え出品、軽トラ市の実施や芸能祭では会員たちと息の合ったダンスで盛り上げたことなどは記憶に新しいところ。会のモットーは「失敗しても笑顔で」。農業の枠を超えて地域の女性の交流と生きがいづくりに活躍しています。またそれ以外でも結いネットそげいでは特産品開発チームの一員としてそばの栽培や打ち立てそばの提供などでも活動しています。

理容師目指し上京しUターン
曾慶で人の温かさに触れ

親からは「将来のために手に職を」と言われ学校卒業後に理容師を目指して上京し、住み込みで働き厳しい修行の経験もしました。そのような中、母親の怪我をきっかけにUターン。縁あって昭和51年に徳夫さんと結婚しました。一番の思い出は「嫁ぐ日に車窓から見えた上曾慶の景色と、ママさんバレーの練習の後に食べた枝豆、部落の皆さんの温かさ」です。長い間には忘れられない悲しい出来事があり、「その時に一生忘れられない人の温かさ」と元気をもらった。少しでもお返しできたらこの思いで前を向き、協力できることに参加している」と智枝さんの頑張りへの原動力にもなっているようです。

「そげい夏まつり」では来る子どもたちの多さに驚き、「時代と共々いろいろな形で事業が進んでいければ」と将来の曾慶にも思いを巡らせます。

曾慶の人口と世帯数

令和7年2月1日現在

行政区	世帯数	男	女	合計
1区	28	35	26	61
2区	68	88	91	179
3区	49	61	73	134
4区	49	67	71	138
5区	66	79	71	150
6区	39	56	56	112
7区	30	38	39	77
13区	33	45	36	81
こはぎ荘	50	21	29	50
合計	412	490	492	982
前月比	2	△2	△1	△3



曾慶百景

中居 (なかい)

西の沢の南側、市道白山線と曾慶川に挟まれたところが字中居となっています。現在民家は1軒だけですが、「中居」の意味としては、村落の中心集落のことを指すようです。日当たりが良く、緩やかに流れる曾慶川沿いに広がる田園風景は、農村の原風景を思わせるような景観で、かつては曾慶の中心的な集落だったのでしょうか。『中居水戸』といわれる水門のあたりは、子どもたちの水泳や水遊びに格好の場所でした。子ども時代に中居水戸で遊んだ記憶がある人も多いのではないのでしょうか。今進められている基盤整備が始まれば、大きく景観が変わるかもしれません。